

平成23年行政事業レビューシート

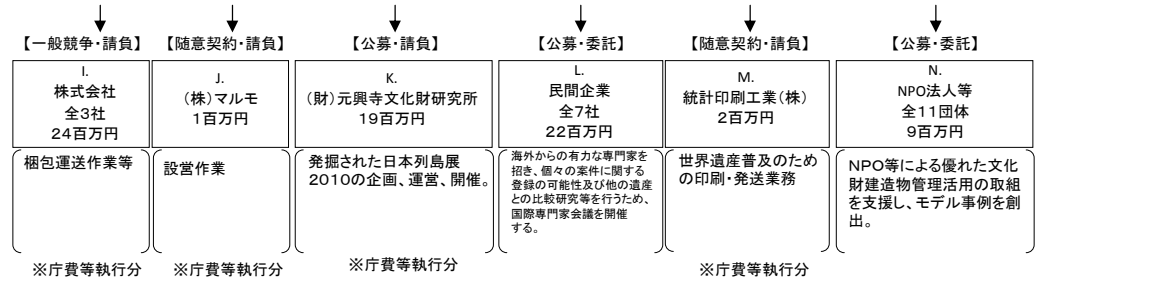
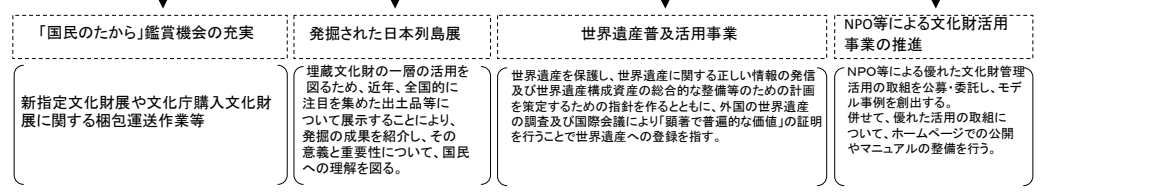
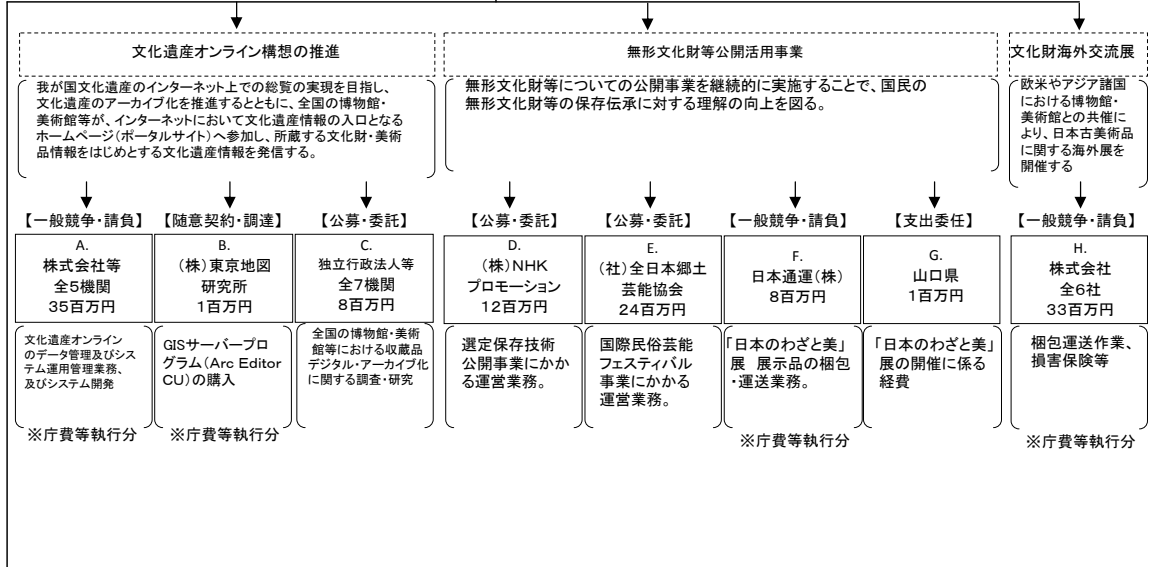
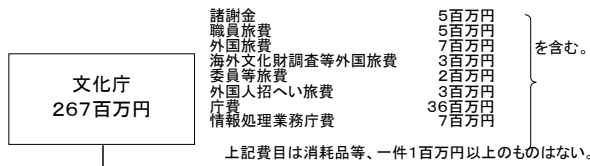
(文部科学省)

事業名	鑑賞・体験機会等充実のための事業推進		担当部局庁	文化庁			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和47年度		担当課室	伝統文化課 民俗学課 記念物課 参事官(建造物担当)			伝統文化課長 渡部浩夫 民俗学課長 奥田裕司 記念物課長 矢野和彦 参事官(建造物担当) 村田健一	
会計区分	一般会計		施策名	XII-2 文化財の保存及び活用の充実				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	文化芸術振興基本法 第10条、第13条、第14条		関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針) (平成23年2月8日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	文化財の鑑賞及び地域に伝えられた伝統文化等を体験する機会を充実することにより、我が国の歴史と文化に対する理解を促進し、国際親善の推進、伝統文化の保存や継承及び後継者の養成等に寄与することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化遺産オンライン構想の推進 文化遺産のアーカイブ化を推進するとともに、全国の博物館・美術館等の文化財等の文化遺産情報を集約化し、インターネットで公開する取組を進める。</li> <li>無形文化財等公開活用等事業(平成19年度開始) 無形文化財等についての公開事業を継続的に実施することで、国民の無形文化財等の保存伝承に対する理解の向上を図る。</li> <li>文化財海外交流展 欧米やアジア諸国における博物館・美術館との共催により、日本古美術品に関する海外展を開催する。</li> <li>「国民のたから」鑑賞機会の充実 毎年、文化庁が新たに購入した文化財や、国が新たに指定した国宝・重要文化財等を国立博物館等の施設において展示公開する。</li> <li>発掘された日本列島展 全国の発掘調査において出土した貴重な遺物や史跡整備後の活用事例など、発掘調査の意義と重要性について国民への理解を図る。</li> <li>世界遺産普及活用事業 世界遺産登録を目指す個々の遺産を対象に、その遺産の登録の可能性及び価値について海外の専門家から意見聴取等を行う。また、世界遺産登録を目指す自治体に対し、国際専門家会議の開催等の支援を行う。</li> <li>伝統音楽等の普及促進支援事業 伝統音楽の正しい知識・技能を指導者等に教授するために実演家団体等が行う伝統音楽等の普及を促進する取組に対して支援する。</li> <li>NPO等による文化財活用事業の推進 NPO等による優れた文化財管理活用の取組を支援してモデル事例を創出するとともに、保存活用事例をマニュアル、ホームページ等で公開・共有する。</li> <li>NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業 文化財建造物の管理・活用に関する指導や文化財建造物の所有者等に代わる管理、活用を担う人材及び団体を育成し、新たな管理活用体制を創出することで文化財建造物の適切な維持管理と積極的な活用が図られる仕組みを構築し、これを普及させる。</li> </ul>							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	348	349	328	396	593	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	348	349	328	396	593	
	執行額		287	296	267			
執行率(%)		82.5%	84.8%	81.4%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
	文化遺産オンライン構想の推進 文化遺産オンラインへの訪問ページ数		成果実績	ページ	755,329	884,567	863,989	900,000
			達成度	%	-	-	-	
	無形文化財等公開活用等事業 選定保存シンポジウムの来場者数		成果実績	人	510	1000	4500	対前年度比増
			達成度	%	-	-	-	
	文化財海外交流展 海外交流展の来場者数		成果実績	人	96,865	378,327	391,275	-
			達成度	%	-	-	-	
	「国民のたから」鑑賞機会の充実 文化財購入文化財展等の来場者数(新指定展は除く)		成果実績	人	38,650	134,862	17,190	-
			達成度	%	-	-	-	
	発掘された日本列島展 発掘された日本列島展への来場者数		成果実績	人	120,225	84,463	123,572	
			達成度	%	-	-	-	
	世界遺産普及活用事業 世界遺産一覧表への推薦案件は、文化遺産については年1件と定められており、毎年推薦を行うというものではなく、準備が整ったものから順次推薦を行うものであることから、定量的な成果を示す性質の事業ではない。		成果実績					
			達成度					
	伝統音楽等の普及促進支援事業 実演家、教員、調整者の協働体制構築件数		成果実績					30
			達成度					
	NPO等による文化財活用事業の推進 事業の実施件数		成果実績	件	12	12	11	
		達成度	%	120	120	100		
NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業 成果指標は、実施件数÷予定件数 目標値は、予算要求時における実施予定件数		成果実績	件				5	
		達成度	%					

活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	文化遺産オンライン構想の推進 情報掲載件数	活動実績 (当初見込み)	件	61,684	65,544	66,748	70,000
	無形文化財等公開活用等事業 選定保存シンポジウムの開催回数	活動実績 (当初見込み)	回	1	1	( 1 )	( )
	文化財海外交流展 海外展の開催回数	活動実績 (当初見込み)	回	1	2	3 3	2 ( 2 )
	「国民のたから」鑑賞機会の充実 文化財購入文化財展等の開催回数	活動実績 (当初見込み)	回	2	3	( 2 )	( 3 )
	発掘された日本列島展 「発掘された日本列島展」の開催館	活動実績 (当初見込み)	館	4	5	( 5 )	( 5 )
	世界遺産普及活用事業 国際専門家会議の実施件数	活動実績 (当初見込み)	回	2	6	( 7 )	7
	伝統音楽等の普及促進支援事業 委託事業実施件数	活動実績 (当初見込み)	件			( )	( 96 )
	NPO等による文化財活用事業の推進 事業委託件数	活動実績 (当初見込み)	件	12 10	12 10	( 11 )	( )
	NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業 事業委託件数	活動実績 (当初見込み)	件			( )	( 5 )
単位当たり コスト	文化遺産オンライン構想の推進 42,776,579(円/年)	算出根拠	年間の保守・開発コスト				
	無形文化財等公開活用等事業 12,307,760(円/回)	算出根拠	選定保存技術関連シンポジウム開催経費 12,307,760円 / 1回				
	文化財海外交流展 14,758,688(円/回)	算出根拠	一回あたりの開催コスト 44,276,065円 / 3回				
	「国民のたから」鑑賞機会の充実 8,924,195(円/回)	算出根拠	一回あたりの開催コスト 26,772,586円 / 3回				
	発掘された日本列島展 3,106,667(円/館)	算出根拠	全体経費に対する開催館数により算出 15,533,335円 / 5館				
	世界遺産普及活用事業 3,119,673(円/回)	算出根拠	一回あたりの国際会議開催コスト 21,837,712円 / 7回				
	伝統音楽等の普及促進支援事業 500,000(円/件)	算出根拠	予算積算上の積算内訳 48,000,000円 / 96件				
	NPO等による文化財活用事業の推進 818,182(円/件)	算出根拠	22年度の委託事業実績 9,000,000円 / 11件				
	NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業 2,000,000(円/件)	算出根拠	予算積算上の積算内訳 10,000,000円 / 5件				
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	7	21	「世界遺産戦略強化事業」の新規要求による増など ※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない			
	職員旅費	25	50				
	委員等旅費	5	19				
	外国人招へい旅費	4	19				
	庁費	167	196				
	情報処理業務庁費	50	45				
	文化芸術振興委託費	138	242				
計	396	593					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業においては、文化財の鑑賞・伝統文化等の体験機会を充実させることにより、我が国の歴史文化等への理解を深め、伝統文化等の保存・継承、後継者の育成等に寄与することを目的としており、文化遺産オンラインへの文化財情報の掲載や、無形文化財等の公開活用事業、新たに国宝・重要文化財に指定された美術工芸品の公開展、発掘された埋蔵文化財の公開展、世界遺産の普及・登録への取組、NPO等による文化財の活用推進等を通じ、鑑賞・体験機会の充実を図った。平成23年度からは、実演家団体と教員等を結び、伝統音楽への正しい理解と普及を促進する「伝統音楽等の普及促進事業」を開始する。</p> <p>執行に当たっては、委託業務については内容・単価の見直しにより効果的・効率的なものとなるよう努め、その他請負契約等についても入札方法の変更等により見直しを図った。</p> <p>なお、昨年行政事業レビューを踏まえ、「NPO等による文化財活用事業の推進」については、平成22年度をもって終了し、本年度からは文化財建造物の保護を充実させるため、所有者や管理者に代わり、NPO等が積極的に関わる新たな体制の創出と構築を目指す「NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業」を開始する。前事業では主にNPO等による文化財建造物の活用について普及啓発を図ったが、今年度からはNPO等による維持管理を中心とした活動を推進し、新たな管理活用の体制を創出し、文化財建造物の適切な維持管理と積極的な活用が図られる仕組みの構築を目指す。また、「民俗芸能フェスティバル」については、22年6月に実施された公開プロセスにおいて、イベント的な事業に対し厳しい指摘がなされていることを踏まえ、平成22年度をもって廃止した。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点：この事業は、鑑賞・体験機会等の充実を図るための展示事業や調査研究事業等により構成されており、長期継続事業の観点から検証を行った。（なお、「NPO等による文化財活用事業の推進」「民俗芸能フェスティバル」については、平成21年度レビューの指摘を踏まえ、平成22年度をもって廃止。「伝統音楽等の普及促進支援事業」、「NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業」については平成23年度新規事業）</p> <p>2. 所見：本事業は昭和47年度から実施していることから、事業の効果の検証及びフォローアップを行うとともに、引き続き、より効率的な事業実施等により、コスト削減に努めるべきである。</p> <p>なお、競争参加条件等の一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>契約に当たっては、事業の目的及びその成果目標について十分な説明を行い、公募期間を見直す等により、競争への参加を促し、競争性、公平性、透明性の確保を図るとともに、事業内容の精査を行い「文化遺産オンライン構想の推進」事業のシステムの開発・改良等の期間の短縮(7月→5月)や「伝統音楽等の普及促進事業」の採択件数の見直し(96件→66件)等を行い、概算要求に▲26百万円反映した。</p>			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごと  
 に最大の金額が支出され  
 ている者について記載す  
 る。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記  
 載)

A.凸版印刷(株)			E.(社)全日本郷土芸能協会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	文化遺産オンラインのデータ管理及びシステム運用管理業務	12	雑役務費	大道具製作、照明、映像記録、広報宣伝等	9
			旅費	国内旅費、海外旅費	6
			借損料	照明機材借料、国立劇場会場使用料	3
			諸謝金	出演者謝金、執筆謝金、指導謝金等	2
			その他	スタッフ人件費、消耗品費、通信運搬費 保険料	2
			一般管理費		2
計		12	計		24
B.(株)東京地図研究所			F.日本通運(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品費	GISサーバープログラム(Arc Editor CU)	1	役務	「日本のわざと美」展出展物の梱包・運送業務	8
計		1	計		8
C.(独)国立文化財機構奈良国立博物館			G.山口県		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費等	奈良国立博物館と文化遺産オンラインシステムの連携業務、打合旅費	2	その他	謝金、委員等旅費	1
計		2	計		1
D.(株)NHKプロモーション			H.日本通運(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	展示会場設営、印刷物作成等	7	役務	保税運送に係る経費、輸出痛感等の書類作成に係る経費、輸出梱包費等	14
旅費	出展団体旅費	2			
通信運搬費	出展団体展示品運送等	1			
一般管理費		1			
その他	人件費、諸謝金、借損料等	1			
計		12	計		14

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

I.日本通運(株)			M.統計印刷工業(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	梱包運送作業	11	印刷費	世界遺産カレンダー2011印刷	2
計		11	計		2
J.(株)マルモ			N.小浜西組町並み協議会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	設営作業	1	事業費	NPOによる文化財建造物活用モデル事業に係る経費	1
計		1	計		1
K.(財)元興寺文化財研究所			O.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	スタッフ賃金	5			
印刷費	招待券・ポスター等印刷	3			
輸送費	展示物輸送等	2			
会場設営費	会場設営	2			
旅費	旅費	2			
制作費	展示設計・パネル制作	1			
消耗品費	資材等購入	1			
管理費		2			
	※表示単位未満四捨五入の関係で、 積み上げと合計は一致しない				
計		19	計		0
L.(株)SAP			P.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金費	海外専門家謝金等	4			
借損料	会場借料等	3			
人件費	スタッフ賃金	1			
その他	海外専門家国内交通費等	1			
計		9	計		0

## 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	凸版印刷(株)	文化遺産オンラインのデータ管理及びシステム運用管理業務	12	1	98.7%
2	パスコ(株)	文化財管理台帳システムへの機能追加(文化財防災機能等)	10	2	90.8%
3	クボタシステム開発(株)	文化財管理台帳システム(GIS機能を含む)保守一式	4	1	99.3%
4	アクシオヘリックス(株)	文化財管理台帳システムへの機能追加(補助金システム連携)	4	4	71.2%
5	アクシオヘリックス(株)	文化遺産オンライン開発における検索機能および発信環境整備	5	3	87.7%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)東京地図研究所	GISサーバープログラム(Arc Editor CU)調達	1	随意契約	100%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)国立文化財機構奈良国立博物館	博物館等における収蔵品デジタル・アーカイブ化に関する調査・研究	2	企画競争	100%
2	(財)鍋島報効会	博物館等における収蔵品デジタル・アーカイブ化に関する調査・研究	2	企画競争	100%
3	小布施町立図書館	博物館等における収蔵品デジタル・アーカイブ化に関する調査・研究	1	企画競争	100%
4	和歌山県知事	博物館等における収蔵品デジタル・アーカイブ化に関する調査・研究	1	企画競争	100%
5	小金井市	博物館等における収蔵品デジタル・アーカイブ化に関する調査・研究	1	企画競争	100%
6	国立大学法人東京工業大学	博物館等における収蔵品デジタル・アーカイブ化に関する調査・研究	1	企画競争	100%
7	(財)根津美術館	博物館等における収蔵品デジタル・アーカイブ化に関する調査・研究	0.2	企画競争	100%

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)NHKプロモーション	選定保存シンポジウムの運営業務	12	企画競争	100%

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)全日本郷土芸能協会	国際民俗芸能フェスティバル事業にかかる運営業務	24	企画競争	100%

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本通運(株)	「日本のわざと美」展展示品の梱包・運送業務	8	2	73.1%

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	山口県	支出委任	1	—	—

※ 支出委任であるため「入札者数」・「落札率」には「—」を記載

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本通運(株)	保税運送に係る経費、輸出通関等の書類作成に係る経費、輸出梱包費等	14	2	100%
2	日本通運(株)	美術工芸品の梱包・運送	9	2	93.5%
3	日本通運(株)	保税運送に係る経費、輸出通関等の書類作成に係る経費、輸出梱包費等	6	2	95.1%
4	日本興亜損害保険(株)	海外展における集荷・運送・展示作業に係る損害保険	2	2	80.0%
5	あいおい損害保険(株)	海外展における集荷・運送・展示作業に係る損害保険	1	2	86.7%
6	日本興亜損害保険(株)	海外展における集荷・運送・展示作業に係る損害保険	1	2	96.3%

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本通運(株)	海外日本古美術展梱包・運送作業	11	2	92.2%
2	日本通運(株)	平成22年度新指定候補文化財の梱包・運送作業	7	1	94.5%
3	日本通運(株)	「新たな国民のたから」展の梱包・運送作業	6	2	85.2%

J.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)マルモ	設営作業	1	随意契約	100%

K.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)元興寺文化財研究所	「発掘された日本列島展2010」の企画・運営・開催業務	19	企画競争	100%

L.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社SAP	「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議(3月)開催	9	企画競争	100%
2	株式会社ザ・コンベンション	「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議開催	3	企画競争	100%
3	株式会社ザ・コンベンション	「金を中心とする佐渡鉱山の遺跡群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議開催	2	企画競争	100%
4	株式会社電通東日本	「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議(6月)開催	2	企画競争	100%
5	株式会社電通東日本	第2回「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議開催	2	企画競争	100%
6	株式会社アウルズ	「宗像・沖の島と関連遺跡群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議開催	2	企画競争	100%
7	株式会社SAP	「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議開催	1	企画競争	100%

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない

M.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	統計印刷工業(株)	世界遺産カレンダー2011の印刷	2	随意契約	100%

N.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	小浜西組町並み協議会	平成22年度「NPOによる文化財建造物活用モデル事業」の実施	1	企画競争	100%
2	桜江古文書を現代に活かす会	平成22年度「NPOによる文化財建造物活用モデル事業」の実施	1	企画競争	100%
3	さんじょう歴史文化継承塾	平成22年度「NPOによる文化財建造物活用モデル事業」の実施	1	企画競争	100%
4	富岡げんき塾	平成22年度「NPOによる文化財建造物活用モデル事業」の実施	1	企画競争	100%
5	えんとつ山倶楽部	平成22年度「NPOによる文化財建造物活用モデル事業」の実施	1	企画競争	100%
6	じない市実行委員会	平成22年度「NPOによる文化財建造物活用モデル事業」の実施	1	企画競争	100%
7	特定非営利活動法人別府八湯トラスト	平成22年度「NPOによる文化財建造物活用モデル事業」の実施	1	企画競争	100%
8	特定非営利活動法人 町なみ屋なみ研究所	平成22年度「NPOによる文化財建造物活用モデル事業」の実施	1	企画競争	100%
9	特定非営利活動法人 都城歴史と文化のまちづくり会議	平成22年度「NPOによる文化財建造物活用モデル事業」の実施	1	企画競争	100%
10	大阪府登録文化財所有者の会	平成22年度「NPOによる文化財建造物活用モデル事業」の実施	1	企画競争	100%

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない